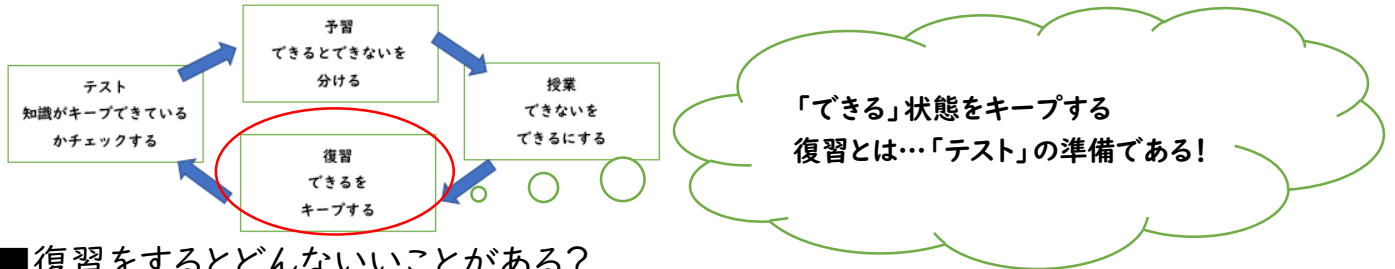




郡っ子まなび通信 No.8

もうすぐ冬休み!今回は、「復習」について、詳しく解説していきます!まなび通信でこれまで紹介してきた「各教科の勉強法」「eライブラリの活用法」等を用い、冬休みの学習計画を立て、1・2年生は実力テスト、3年生は入試に向けた、実りのある冬休みにしてほしいと思います。冬休みの学習が今後の学びの土台を作ります!



■復習をするとどんないいことがある?



1、次の授業がどんどんわかるようになる 2、テスト前に焦らずにすむ!



テスト(定期試験・入試)に落ち着いて臨むことができるようになる?!

定期試験や入試前…「何から手をつけていいのかわからない…」とアタフタしている自分を想像するだけで嫌ですね…そんな自分にならないためにも…復習という毎日の積み重ねが大切なのです!

あなたの学びの土台を固める!確実なものにする!とっておきの方法こそが「**復習**」なのです!!!

■じゃあ復習ってなにをやるの? ~「回数」と「タイミング」は大事!~

「できる」状態をキープするために、具体的にどんなことをしていけばよいのでしょうか…!



1、「覚える」型(インプット)の復習をしよう。

例えば…英語でいうと「英単語を覚える」「本文を暗唱する」という作業、数学でいうと「公式を覚える」「解き方を理解する」などです。

2、「解く」(アウトプット)型復習をしよう。

例えば…英語でいうと「問題集を解く」「長文を読む」という作業、数学でいうと「公式を利用して自分で答えを導いてみる」「文章問題を解く」などです。

「覚える」型学習が多く、単語や漢字をノートにびっしりと書いて勉強した気分になっているけれど、テストでなかなか結果が出ないことなどがありがちです!テストでは「解けるかどうか」を問われているのであって「覚えているかどうか」は問われていません。「覚える」型学習だけではなかなか定着もしません。

「覚える」型と「解く」型のバランスをうまくとりながら、特に「解く」型復習に力を入れて定着につなげよう!

復習は最低でも3回やろう! 復習のタイミングは「その日、次の日!日曜日!」

「復習」の時間も日々の学習の中に取り入れながら、

「テスト」に向けての確実な準備ができるといいですね★自信をもって落ち着いて臨むだけで集中力・点数もUP!

やればできる!まずはやってみること!実践が大事!試してみて**自分流の学び方**を見つけ出そう!